

「プロ野球選手の夏季におけるビタミン D 栄養状態の実態」 に関する研究のお知らせ

帝京大学スポーツ医科学センターでは以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2022年12月22日～2024年3月31日

〔研究課題〕

プロ野球選手の夏季におけるビタミン D 栄養状態の実態

〔研究目的〕

本研究の目的は、日常的に屋外で身体活動を行っているプロ野球チームのファームに所属している選手のビタミン D 栄養状態を明らかにし、個人の栄養サポートに反映することです。

〔研究意義〕

ビタミン D は骨の健康に不可欠な栄養素です。近年、世界的にもビタミン D 不足および欠乏が問題視されていますが、アスリートにおいても同様の報告が多くあります。しかし我が国において、アスリートを対象としたビタミン D 栄養状態に関する報告は少なく、その中にプロ野球選手の実態を明らかにしたのも殆どありません。

〔対象・研究方法〕

埼玉西武ライオンズのファームに所属する選手(36名)を対象として、2022年6月に実施された血液検査および身体計測の結果を用いて、夏季のビタミン D 栄養状態の実態把握を行います。さらにビタミン D 栄養状態と身体組成の関連を検討します。

〔研究機関名〕

帝京大学スポーツ医科学センター

〔個人情報の取り扱い〕

本研究に用いる資料等の情報は、研究対象者を識別することができないよう、個人情報を削除し、代わりに研究対象番号を付した形に加工し、個人情報を含まない形に加工して解析を行います。研究でのデータ使用を希望しない旨の申し出があった場合は、個人情報等、得られたデータについては解析用データからだけ削除します。拒否申し立てをしても、成績評価に影響はありません。また本研究で得られた成果は、学会や論文で発表する予定ですが、個人情報がでることは一切ありません。

対象となる選手の方で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

住所：東京都八王子市大塚 359 番地 TEL:042-690-5588 (代表)
研究責任者：虎石真弥 職名 助教
所属：帝京大学スポーツ医科学センター